



## 2025年2月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年7月11日

上場会社名 株式会社 アルバイトタイムス  
コード番号 2341 URL <https://www.atimes.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀田 欣弘  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート本部長 (氏名) 金子 章裕  
四半期報告書提出予定日 2024年7月12日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
TEL 03-5524-8725

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年2月期第1四半期の連結業績(2024年3月1日～2024年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第1四半期	1,086	2.4	10	80.3	13	77.5	8	79.1
2024年2月期第1四半期	1,112	7.4	54	568.3	58	342.4	39	331.9

(注) 包括利益 2025年2月期第1四半期 9百万円 (76.3%) 2024年2月期第1四半期 39百万円 (295.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第1四半期	0.44	
2024年2月期第1四半期	1.53	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期第1四半期	3,903	3,244	83.1	177.40
2024年2月期	3,984	3,330	83.6	182.10

(参考) 自己資本 2025年2月期第1四半期 3,244百万円 2024年2月期 3,330百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期		0.00		5.00	5.00
2025年2月期					
2025年2月期(予想)		0.00		5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年2月期の連結業績予想(2024年3月1日～2025年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,596	6.5	150	39.5	148	219.8	66		3.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年2月期1Q	30,137,249 株	2024年2月期	30,837,249 株
期末自己株式数	2025年2月期1Q	11,847,767 株	2024年2月期	12,547,767 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年2月期1Q	18,289,482 株	2024年2月期1Q	25,554,922 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の分類移行により経済活動の正常化が進み、個人消費の高まりや円安を背景とした訪日外国人観光客の増加により国内観光需要の回復などもあり、緩やかな景気回復の動きが見られました。しかしながら、長期化する不安定な海外情勢や世界的な金融引き締めなどによる円安の進行、エネルギー資源や原材料等の物価の高騰も続いており、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済環境下、当社の戦略地域である静岡県の雇用情勢については、2024年5月の有効求人倍率が前年同月比0.15ポイント下降の1.11倍、また5月度の静岡県新規求人件数は宿泊業・飲食サービス業などで減少が見られ前年同月比4.9減となるなど、雇用環境は横ばいの状態が続いています。

このような状況において当社グループでは、採用管理システムを顧客に提供する『ワガシャ de DOMO』の拡販施策やオプション商品の開発等を継続いたしました。また、静岡県内東部地域、中部地域、西部地域の各所において、リアルイベントである合同企業面談会『シゴトフェア』を開催いたしました。コストについては、販売拡大、商品価値向上のための成長コストとして、広告販促費（前年同四半期比27.5%増）を投入いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高は1,086百万円（前年同四半期比2.4%減）となりました。売上原価は326百万円（前年同四半期比3.2%減）、販売費及び一般管理費は748百万円（前年同四半期比3.9%増）となりました。『ワガシャ de DOMO』や正社員採用関連サービスなどは堅調に推移しております。前年同四半期と比較し、事業の選択と集中により休止したサービスの影響により減収となりましたが、商品価値向上のための広告販促費の投資は継続し、営業利益は10百万円（前年同四半期比80.3%減）、経常利益は13百万円（前年同四半期比77.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8百万円（前年同四半期比79.1%減）となりました。

セグメント別の業績（セグメント間の内部取引消去前）を示すと、次のとおりであります。

#### （情報提供事業）

情報提供事業では、採用管理システムを顧客に提供する『ワガシャ de DOMO』（サブスクリプション型課金モデル）の販売は拡大しているものの、前年に休止したサービスの影響により、売上高は939百万円（前年同四半期比2.3%減）、セグメント利益は189百万円（前年同四半期比14.2%減）となりました。

#### （販促支援事業）

販促支援事業では、主たる売上であるフリーペーパーの取次において、休刊やエリア縮小傾向は継続しているものの、子育て世帯にターゲットを絞った販促サービスは堅調に推移しており、販促支援事業における売上高は148百万円（前年同四半期比4.1%減）、セグメント利益は21百万円（前年同四半期比26.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が3,903百万円（前連結会計年度末比2.0%減）、負債が658百万円（前連結会計年度末比0.8%増）、純資産が3,244百万円（前連結会計年度末比2.6%減）となりました。また、自己資本比率は83.1%となりました。

資産の部では、流動資産が2,579百万円（前連結会計年度末比3.5%減）となりました。これは、現金及び預金が2,094百万円（前連結会計年度末比1.4%減）、売掛金及び契約資産が383百万円（前連結会計年度末比16.6%減）等となったためです。

固定資産は1,323百万円（前連結会計年度末比0.9%増）となりました。これは、有形固定資産が557百万円（前連結会計年度末比0.6%減）、無形固定資産が567百万円（前連結会計年度末比3.2%増）、投資その他の資産が198百万円（前連結会計年度末比1.4%減）となったためです。

負債は658百万円（前連結会計年度末比0.8%増）となりました。これは、未払金が352百万円（前連結会計年度末比2.5%増）、賞与引当金が54百万円（前連結会計年度末比45.6%減）等となったためです。

純資産は3,244百万円（前連結会計年度末比2.6%減）となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上、剰余金の配当により利益剰余金が3,838百万円（前連結会計年度末比4.5%減）、自己株式の消却により自己株式が1,591百万円（前連結会計年度末は1,684百万円）等となったためです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期業績予想につきましては、2024年4月11日に公表いたしました業績予想を修正いたしません。

なお、今後の業績の推移に応じて修正の必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,123,798	2,094,148
売掛金及び契約資産	459,844	383,737
その他	89,743	103,015
貸倒引当金	△1,044	△902
流動資産合計	2,672,342	2,579,999
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	103,938	102,249
土地	444,475	444,475
その他(純額)	12,087	10,592
有形固定資産合計	560,501	557,317
無形固定資産		
ソフトウェア	539,300	556,731
その他	10,606	10,606
無形固定資産合計	549,907	567,337
投資その他の資産		
その他	211,951	209,108
貸倒引当金	△10,419	△10,419
投資その他の資産合計	201,531	198,688
固定資産合計	1,311,939	1,323,343
資産合計	3,984,281	3,903,343
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	343,612	352,068
賞与引当金	100,639	54,762
その他	180,277	220,522
流動負債合計	624,530	627,353
固定負債		
リース債務	3,994	2,999
株式給付引当金	25,200	28,350
固定負債合計	29,194	31,349
負債合計	653,724	658,703
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	455,997	455,997
資本剰余金	538,374	538,374
利益剰余金	4,017,575	3,838,005
自己株式	△1,684,421	△1,591,884
株主資本合計	3,327,526	3,240,493
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,880	4,880
為替換算調整勘定	△1,850	△734
その他の包括利益累計額合計	3,030	4,146
純資産合計	3,330,556	3,244,640
負債純資産合計	3,984,281	3,903,343

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年3月1日 至2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年3月1日 至2024年5月31日)
売上高	1,112,719	1,086,033
売上原価	337,690	326,859
売上総利益	775,028	759,174
販売費及び一般管理費	720,368	748,422
営業利益	54,660	10,751
営業外収益		
受取利息	326	509
受取賃貸料	210	210
為替差益	3,435	2,193
その他	10,412	287
営業外収益合計	14,383	3,200
営業外費用		
支払利息	31	20
違約金	81	157
その他	10,097	535
営業外費用合計	10,211	713
経常利益	58,833	13,238
税金等調整前四半期純利益	58,833	13,238
法人税、住民税及び事業税	3,456	671
法人税等調整額	16,046	4,357
法人税等合計	19,503	5,029
四半期純利益	39,329	8,209
親会社株主に帰属する四半期純利益	39,329	8,209

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
四半期純利益	39,329	8,209
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△61	1,115
その他の包括利益合計	△61	1,115
四半期包括利益	39,268	9,325
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	39,268	9,325



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)

## 1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2023年5月25日 定時株主総会	普通株式	79,356	3	2023年2月28日	2023年5月26日	利益剰余金

## 2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

## 3. 株主資本の著しい変動

当社は、当第1四半期連結会計期間において、2023年4月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結会計期間において、自己株式が78,228千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において1,112,415千円となっております。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)

## 1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2024年5月28日 定時株主総会	普通株式	95,242	5	2024年2月29日	2024年5月29日	利益剰余金

(注) 1. 2024年5月28日定時株主総会決議による配当金の総額には、信託が保有する自社の株式に対する配当金3,795千円が含まれております。

2. 1株当たり配当額には、記念配当2円を含んでおります。

## 2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

## 3. 株主資本の著しい変動

当社は、当第1四半期連結累計期間において、2024年4月11日開催の取締役会決議に基づき、2024年4月25日付で自己株式700,000株の消却を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において、利益剰余金及び自己株式がそれぞれ92,537千円減少しております。

## (追加情報)

## (役員に対する業績連動型株式報酬制度)

当社グループは、2021年4月8日取締役会において、当社取締役（社外取締役を除きます。）の報酬と当社の株式価値との連動性をより明確にし、取締役が株価の変動による利益・リスクを株主の皆様と共有することで、中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的として、株式報酬制度（以下、「本制度」といいます。）の導入を決議し、2021年5月25日開催の第48回定時株主総会において承認決議されました。

## (1) 取引の概要

本自己株式処分は、本制度導入のために設定される信託（以下「本信託」といいます。）の受託者である三井住友信託銀行株式会社（信託口）（再信託受託者：株式会社日本カストディ銀行（信託口））に対して行うものであります。本信託を通じて、当社取締役（社外取締役を除きます。）に対し、当社が定める株式給付規程に従って、役位、業績達成度等に応じて当社株式を給付する業績連動型株式報酬制度であります。なお、役員が当社株式の給付を受ける時期は、原則として取締役の退任時となります。

## (2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前第1四半期連結会計期間末125,994千円、759千株、当第1四半期連結会計期間末125,994千円、759千株であります。

## (連結子会社の吸収合併)

当社は、2024年4月11日開催の取締役会において、2024年8月1日を効力発生日として、当社を吸収合併存続会社、当社の連結子会社である株式会社フリーシェアードジャパンを吸収合併消滅会社とする吸収合併を行うことを決議いたしました。

## 取引の概要

## ①被結合企業の名称及び事業の内容

株式会社フリーシェアードジャパン（新卒求人情報サイトの企画、運営）

## ②企業結合日

2024年8月1日

## ③企業結合の方法

当社を存続会社、株式会社フリーシェアードジャパンを消滅会社とする吸収合併

## ④結合後企業の名称

株式会社アルバイトタイムス

## ⑤企業結合の目的

当社グループにおいて株式会社フリーシェアードジャパンは、主に新卒採用に特化した求人サイト『TSUNORU』を販売しております。この度、より効率的なグループ経営を目指し、シナジー効果を高めるため同社を吸収合併することといたしました。

## ⑥合併に係る割当内容

本合併による新株式の発行及び合併交付金の支払いはありません。

## ⑦被結合企業の直前事業年度の財政状態及び経営成績

資産	35,043千円
負債	122,934千円
純資産	△87,890千円
売上高	64,495千円
当期純損失	14,666千円

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	情報提供	販促支援	計		
売上高					
求人誌『DOMO』	237,206	—	237,206	—	237,206
ワガシヤ de DOMO	421,304	—	421,304	—	421,304
インスタメディア事業	—	113,408	113,408	—	113,408
その他	303,490	37,309	340,800	—	340,800
顧客との契約から生じる収益	962,001	150,717	1,112,719	—	1,112,719
外部顧客への売上高	962,001	150,717	1,112,719	—	1,112,719
セグメント間の内部売上高 又は振替高	44	4,294	4,338	△4,338	—
計	962,045	155,011	1,117,057	△4,338	1,112,719
セグメント利益	221,019	16,731	237,750	△183,090	54,660

(注) 1. セグメント利益の調整額△183,090千円は、セグメント間取引消去1,119千円及び全社費用△184,209千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報  
(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	情報提供	販促支援	計		
売上高					
求人誌『DOMO』	182,131	—	182,131	—	182,131
ワガシヤ de DOMO	457,703	—	457,703	—	457,703
インスタメディア事業	—	96,757	96,757	—	96,757
その他	299,829	49,612	349,442	—	349,442
顧客との契約から生じる収益	939,663	146,370	1,086,033	—	1,086,033
外部顧客への売上高	939,663	146,370	1,086,033	—	1,086,033
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	2,296	2,296	△2,296	—
計	939,663	148,666	1,088,330	△2,296	1,086,033
セグメント利益	189,626	21,124	210,751	△199,999	10,751

(注) 1. セグメント利益の調整額△199,999千円は、セグメント間取引消去1,090千円及び全社費用△201,090千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。